

J A F 公認準国内競技
JAF 東日本ラリー選手権 第1戦
JMRC 東北ラリーシリーズ 第1戦
M S C あきたウィンターラリー2023



特別規則書(草案)

2023年1月14日(土)～15日(日)

主 催	: モータースポーツクラブあきた (AKITA)
共 催	: モータースポーツクラブはちのへ (MSC はちのへ)
協 力	: J M R C 東北ラリー部会

モータースポーツクラブあきた MSC あきたウィンターラリー2023

大会組織員会

目 次

	公示	3
1	プログラム	3
2	競技会の名称	3
3	競技の格式	3
4	競技種目	3
5	開催日程および開催場所	4
6	競技会本部（HQ）	4
7	コース概要	4
8	オーガナイザー	4
9	組織	4-5
10	参加車両及びクラス分け	5
11	申込受付期間	5
12	参加申込および問い合わせ先（大会事務局）	5-6
13	保険	6-7
14	参加台数および受理	7
15	クルーの安全装備	7
16	音量規制	7
17	公式車両検査	7
18	タイヤ・ホイール及びタイヤチェーン	7-8
19	タイムコントロール	8
20	スペシャルステージ	8
21	整備作業	8
22	賞典	8
23	損害の補償	8-9
24	抗議および控訴	9
25	オフィシャルの識別	9
26	本規則の解釈	9
27	本規則の施行	9
	新型コロナウイルス感染症に関する特別措置	9
細則 1	アイテナリー	10
細則 2	レッキスケジュール	11
細則 3	CRO（コンペティターリレーションオフィサー）	11
細則 4	HQ・サービスレイアウト	12
細則 5	スタートシグナルシーケンス及び手順	13
細則 6	ゼッケン・等	14
細則 7	スーパースペシャルステージ	14
細則 8	フレキシサービス	14

公 示

本競技会は、一般社団法人日本自動車連盟（以下「JAF」という）の公認のもとに国際自動車連盟（FIA）の国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した JAF の国内競技規則およびその細則、2023 年日本ラリー選手権規定、2023 年日本ラリー選手権統一規則、ラリー競技開催規定および本競技会の特別規則に従い準国内競技として開催される。

1. プログラム

アイテム	日 時	場 所
参加申込受付開始	2022 年 12 月 16 日(金) 10:00～	MSC あきたウィンターラリー2023 大会事務局
参加申込受付終了	12 月 29 日(木) ～20:00	MSC あきたウィンターラリー2023 大会事務局
エントリーリスト発表	2023 年 1 月 6 日(金) (予定)	公 式 W E B サ イ ト
サービスパークオープン	2023 年 1 月 14 日(土) 9:00	
ラリーヘッドクォーター (HQ) 開設	9:00	
公式掲示板設置	9:00	ラリーHQ
ロードブック配布	9:30～10:00	ラリーHQ
レッキ参加確認受付	9:30～10:00	
ドライバーズブリーフィング (予定)	10:15～	
レッキ開始	11:00～	各ステージ
レッキ終了	～14:00(予定)	
サービス受付	11:00～12:00	ラリーHQ
参加確認受付/書類審査	13:00	ラリーHQ
公式車両検査	13:00～15:00	サービスパーク内公式車検エリア
第 1 回審査委員会	15:30	ラリー HQ 内 審 査 委 員 会 室
スターティングリスト公示	15:40	ラリー HQ 内 公 式 掲 示 板
ラリーヘッドクォーター (HQ) 開設	1 月 15 日(日) 6:00	
ラリースタート	8:00	ラリーHQ
ラリーフィニッシュ	～15:00(予定)	ラリーHQ
再車両検査	15:00～(予定)	サービスパーク内公式車検エリア
暫定結果発表	15:40(予定)	ラリー HQ 内 公 式 掲 示 板
正式結果発表	16:10(予定)	
表彰式	16:30(予定)	
HQ 閉鎖	17:00(予定)	

2 競技会の名称

2023 年 JAF 東日本ラリー選手権 第 1 戦
2023 年 JMRC 東北ラリーシリーズ 第 1 戦
M S C あきたウィンターラリー 2 0 2 3

3 競技の格式

JAF 公認 準国内競技 JAF 公認番号 2023-□□□□号

4 競技種目

ラリー競技開催規定の付則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラリー

5 開催日程および開催場所

日 程：2023年1月14日（土）～1月15日（日）の2日間
 場 所：青森県三戸郡五戸町切谷内石ケ沢40-103 サーキットパーク切谷内
 ラリースタート：青森県三戸郡五戸町切谷内石ケ沢40-103 サーキットパーク切谷内
 ラリーフィニッシュ：青森県三戸郡五戸町切谷内石ケ沢40-103 サーキットパーク切谷内

6 競技会本部（HQ）

所在地：青森県三戸郡五戸町切谷内石ケ沢40-103
 サーキットパーク切谷内

開設日時：2023年1月14日（土） 9:00

閉設日時：2023年1月15日（日） 17:00

レイアウトは 細則4 に示す

7 コース概要

スペシャルステージ：グラベルおよびターマック（スノー予定）
 総走行距離：約16.2km
 スペシャルステージの総距離：15km（予定）
 スペシャルステージの数：6
 セクションの数：2
 レグの数：1

8 オーガナイザー

オ-ガナイザー名称：モータースポーツクラブあきた（JAF 加盟クラブ 05026 略称：AKITA）
 代表者：伊藤 久
 所在地：秋田市仁井田目長田2丁目3-27
 TEL：018-839-0834 FAX：018-839-0834
 : <https://msc-akita.com>

9 組織

9.1 大会役員（予定）

大会名誉会長	横町 秋男	（株式会社横町建材 代表取締役社長）
大会会長	日向 俊男	（はちのへ）

9.2 大会組織委員会

組織委員長	加藤 正美	（AKITA）
組織委員	松村 次男	（はちのへ）
組織委員	保坂 重己	（AKITA）

9.3 審査委員会

審査委員長	仲野 次郎	（RTGP）
審査委員	山本 朗	（DSCC-A）

9.4 競技役員

競技長	保坂 重巳	(AKITA)
副競技長	宮城 孝仁	(DSCC-A)
コース委員長	伊藤 久	(AKITA)
副コース委員長	菅原 智志	(AKITA)
計時委員長	羽沢 雅紀	(DSCC-A)
副計時委員長	山本 高史	(はちのへ)
技術委員長	佐々木 洋	(AKITA)
副技術委員長	藤原 郁夫	(AKITA)
救急委員長	角浜 秀樹	(はちのへ)
医師	関 勝剛	(医療法人関医院理事長)
事務局長	鷺谷 幸平	(AKITA)

9.5 コンペティターズリレーションズオフィサー(CRO) 古川 金美 (SCCB 青森)

10 参加車両及びクラス分け

参加車両

2023 年度 JAF 国内競技車両規則第 2 編ラリー車両規定に基づく RRN・RJ・RB・RPN・RF・AE 車両とする。

クラス区分

JAF 東日本ラリー選手権

BC 1 クラス 2500cc を超える車両。

BC 2 クラス 1500cc を超え 2500cc 以下の車両。

BC 3 クラス 1500cc 以下の車両。

BC 4 クラス AE 車両および 1500cc 以下の AT 車両

過給器付車両へのエアリストリクターの装着は任意とする。

JMRC 東北ラリーシリーズ

2023 年 JMRC 東北ラリーシリーズ統一規則第 15 条クラス区分に従う。

その他のクラス

排気量・駆動方式問わず、タイヤ(スタッド・スタッドレス)問わずの車両

11 参加申込受付期間

受付開始 2022 年 12 月 16 日(金) 9:00

申込締切 2022 年 12 月 29 日(月) 20:00 迄

12 参加申込および問い合わせ先(大会事務局)

12.1 大会事務局

名 称	:	モータースポーツクラブあきた MSC あきたウィンターラリー2022 大会事務局
住 所	:	〒010-1422 秋田市仁井田目長田 2 丁目 3-2 7
Tel	:	018-839-0834 (カードクターK) 090-7337-5968 (担当 加藤 正美)
Fax	:	018-838-3085
E-Mail	:	kwae8686@gmail.com

12.2 提出書類

オーガナイザー所定の下記書類に必要事項を記入し申込期間中に大会事務局に E-mail にて申込むこと。

参加申込提出書類

- ・ 参加申込書
- ・ 車両申告書
- ・ サービス申込書
- ・ ドライバー・コドライバーのライセンスと運転免許証および JMRC 東北共済カード（裏表）の写し
- ・ 自動車検査証の写し
- ・ 対人、対物、搭乗者保険（第 12 条を満足する競技用保険証、見舞金制度登録証）の写し
なお、競技保険項目の追加申込証の場合は保険元本（写し）も提出すること
- ・ 参加申込明細書
- ・ 誓約書（誓約書のみ現地の参加受付時まで提出のこと）

12.3 参加料

参加料金 JAF 東日本ラリー選手権 参加料 50,000 円/台
JMRC 東北ラリーシリーズ 参加料 40,000 円/台
その他のクラス 参加料 20,000 円/台
（1 サービススペース含む）

サービススペース追加 / 1 スペース 3,000 円

※サービス員登録は無料。

※場所に関りがありますのでスペース追加は 1 スペースのみでお願いいたします。

※積載車駐車場（無料）はサービススペースより離れておりますのでご了承ください。

注）本料金には宿泊代は含まれておりません。（宿泊施設のご紹介は可能です）

1 月 15 日(日)は昼食付(サービス員は別途注文のこと)

12.4 サービス申込

所定の申請用紙に必要事項を記入し、参加申込と同時に申込むこと。

- サービスカー追加登録費用 2,000 円/台

12.5 支払い方法

参加料、サービス申込料の支払い方法は下記の口座へ振込みとする

振込先銀行名 北都銀行

支店名 桜支店

口座種目 普通預金

口座番号 1023788

口座名義 モータースポーツクラブあきた 会計 熊谷 修

※振込み手数料は申込者の負担とし、申込期間内に振込みが確認された場合のみ正式申込とみなす。

※参加申込期日後の申請・登録内容の変更（追記も含む）には、1 件につき 2,000 円の事務手数料を必要とする。

※審査委員会及び行政・等の指導により本大会が中止になった場合、総参加費の 70%を返金する。

13 保険

2023 年 JAF 東日本ラリー選手権・JMRC 東北ラリーシリーズ規定に基づき、ラリー競技に有効な対人賠償保険、対物保険、および搭乗者保険（または JMRC 共済制度等）に加入していること。対人 2,000 万以上、対物 200 万以上、搭乗者保険 1000 万以上とすること。

尚、競技用保険未加入の方は、当ラリーに有効な保険加入手続きを事務局に問い合わせの上で事前申し込みをすること。

競技用自動車保険申込書に必要事項を記載し期限までに申込むこと。

14 参加台数および受理

- 14.1 競技会の総参加台数は 40 台までとする。なお、参加受理は選手権出場者を優先とする。
- 14.2 参加受理は 2023 年 1 月 6 日以降に公式 WEB サイト(<https://msc-akita.com>)によって公告され、エントリーリストにより発表される。参加受理書の発行は行わない。
- 14.3 組織委員会は、国内競技規則 4-19 に従い、理由を示すことなく参加を拒否する権限を有する。この場合、事務手数料 2,000 円を差し引き参加料は返還される。
- 14.4 正式受理後の参加料は、オーガナイザーの都合で競技会を中止した場合を除き、返還されない。

15 クルーの安全装備

- 15.1 2023 年国内競技車両規則第 4 編付則ラリー競技に参加するクルーの装備品に関する付則に従ったヘルメットおよびレーシングスーツを着用すること。また、グローブも着用すること（J・ドライバースは任意）。
- 15.2 本競技会に参加する車両に追加装備する安全ベルト(シートベルト)は 5 点式以上の装着を強く推奨する。

16 音量規制

本競技会に参加できる車両のマフラー（消音器の触媒コンバーター以降）は車検（国土交通省が行う自動車検査登録制度）に合格時装着されていた物を使用すること。また、平成 23 年 4 月以降に生産された車両については当該車両の純正品または 公益法人 日本自動車研究所（JARI） 株式会社 JQR 財団法人 日本自動車輸送技術協会 の検査に合格し、それを証明する銘板が付いた物を使用すること。

17 公式車両検査

- 17.1 全ての参加車両はオーガナイザーの指定した車両検査場（サービスパーク内）において 1 月 14 日（土）13:00～実施される車検を受けなければならない。
- 17.2 規定の時間内に車検に合格しない競技車両は、例外なくスタートできない。但し、競技会審査委員会が修正時間を与える場合がある。
- 17.3 上記 17.2) において、与えられた修正時間内に修正し、再車検に合格した場合はスタートすることができる。
- 17.4 競技車両に搭載する物
非常用停止表示板(三角) 2 枚、非常用信号灯、赤色灯、牽引用ロープ、救急薬品、2019 年 JAF 国内競技車両規則第 2 編ラリー車両規定第 2 章第 3 条に定められている仕様の消火器。A 3 版の "OK" "SOS" カード (車内の取出しやすい位置に置いておくこと)

18 タイヤ・ホイール及びタイヤチェーン

- 18.1 本競技会で使用できるタイヤは 日本国内で市販されているスノータイヤとする。

18.2 本競技会に参加する各車両が装着するタイヤホイールにあつては下記の通りとする。

RRN車両：下記又はFIA公認書に記載されている数値を最大値とする。

RJ車両：下記又は同一車両形式のカタログに記載されている数値を最大値とする。

RPN車両：下記又は同一車両形式のカタログに記載されている数値を最大値とする。

総排気量が1400cc以下の車両：最大直径 14 インチ、最大幅 6 インチ

総排気量が1400ccを超え 2000cc以下の車両：最大直径 16 インチ、最大幅 7 インチ

総排気量が2000ccを超える車両：最大直径 17 インチ、最大幅 7.5 インチ

18.3 2 輪駆動車に限りタイヤチェーンの装着を認める場合がある。

18.4 その他のクラス参加車両はこの限りではない、

19 タイムコントロール

19.1 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。

19.2 最終 TC は早着をタイムペナルティの対象とせずも目標時刻より前にチェックイン出来る。

20 スペシャルステージ

20.1 スペシャルステージ区間の計時は、1/10 秒まで計測する。

20.2 スタートは全車 2 分間隔とする。

20.3 スタートの方法および合図は、電気式カウントダウン表示装置にて行う。ただし、故障の際は、ラリー競技開催規定付則：スペシャルステージラリー開催規定第 25 条 6-1) に従う。

21 整備作業

21.1 技術委員長が指定した技術委員が整備作業の監督の任に当たる。

21.2 整備作業は、サービスパークでのみ行うことができる。ただし、外部からの援助を受けることなくクルー自らが車載の道具類のみを使用して、作業を行う場合はこの限りではない。

(コントロールエリアおよびパルクフェルメは除く)

21.3 作業を行うときは、必ずシートを敷いて行い、サービスパークの美化につとめること。

21.4 サービスパーク内においては、いかなる車両も 20km/h を越えて走行してはならない。

22 賞典

1 クラス	1 位～3 位	JAF 盾	副賞	4 位～6 位	副賞
2 クラス	1 位～3 位	JAF 盾	副賞	4 位～6 位	副賞
3 クラス	1 位～3 位	JAF 盾	副賞	4 位～6 位	副賞
4 クラス	1 位～3 位	JAF 盾	副賞	4 位～6 位	副賞

JAF 盾を除き、各クラス参加台数の 30%を下回らない範囲で賞典の制限をする。

この場合正式な賞典内容は公式通知にて明示される。

その他のクラスは 1 位～6 位まで副賞進呈。

23 損害の補償

23.1 参加者は参加車両及びその付属品が破損した場合、ならびに第三者に損害を与えた場合、その責任を自己が負わなければならない。参加者は JAF、オーガナイザー、大会関係者、道路管理者、

警察及び関係省庁が一切の損害事故の責任を免除されていることを了承しなければならない。

すなわち大会役員はその役務に最善を尽くすことはもちろんであるが、参加者の負傷・死亡・その他車両の損害賠償などに対して JAF、オーガナイザー、大会関係者、道路管理者、警察、関係省庁及び大会役員は一切補償責任を負わない。

- 23.2 参加者が競技中に起こしたオーガナイザー、大会役員車、その機材及び道路関係施設（ガードレール
カーブミラー、電柱、標識等）の事故はいかなる場合も参加者が責任を持って賠償するものとする。

24 抗議および控訴

抗議及び上告については 2023 年国内競技規則を参照する事。

25 オフィシャルの識別

ポストチーフおよびマーシャルは以下の服装により識別される。

スペシャルステージコマンダー	緑色のタバードに黄色文字
ポストチーフ	青色のタバードに白文字
ポストマーシャル	オレンジ色のタバードに白文字
セーフティーマーシャル	赤色タバードに白色文字
SOS ラジオマーシャル	黄色タバードに黒マーク
メディカル要員	緑色タバードに白十字
技術役委員	黒色タバードに黄色文字
選手リレーション役員	黄色タバードに黒文字
その他のオフィシャル	クレデンシャル

26 本規則の解釈

本規則あるいは公式通知の解釈に疑義が生じた場合は競技会審査委員会の決定を最終とする。

27 本規則の施行

本規則は 2022 年 12 月 10 日より実施する。

MSC あきたウィンターラリー 2022 大会組織委員会

※新型コロナウイルス感染症に関する特別措置

会場内（車外）ではマスクを着用すること。

ソーシャルディスタンスを保つこと。

参加受付はコントロールタワー外に窓口を設け行う。その際はソーシャルディスタンスを保ち、クラス毎に時間を区切って行う。

開会式及びドライバーズブリーフィングは主催者が指示する新型コロナウイルス感染予防に関する各種対策を守ったうえで行う。

ワクチン接種を証明できる書類を持参すること。

（予防接種証等接種を確認できる書類であれば可）

細則 1

アイテナリー

別途公示する。

細則 2

レッキスケジュール

コミュニケーションにレッキスケジュール及びレッキルートを示す。

細則 3

コンペティターズリレーションズオフィサー（CRO）



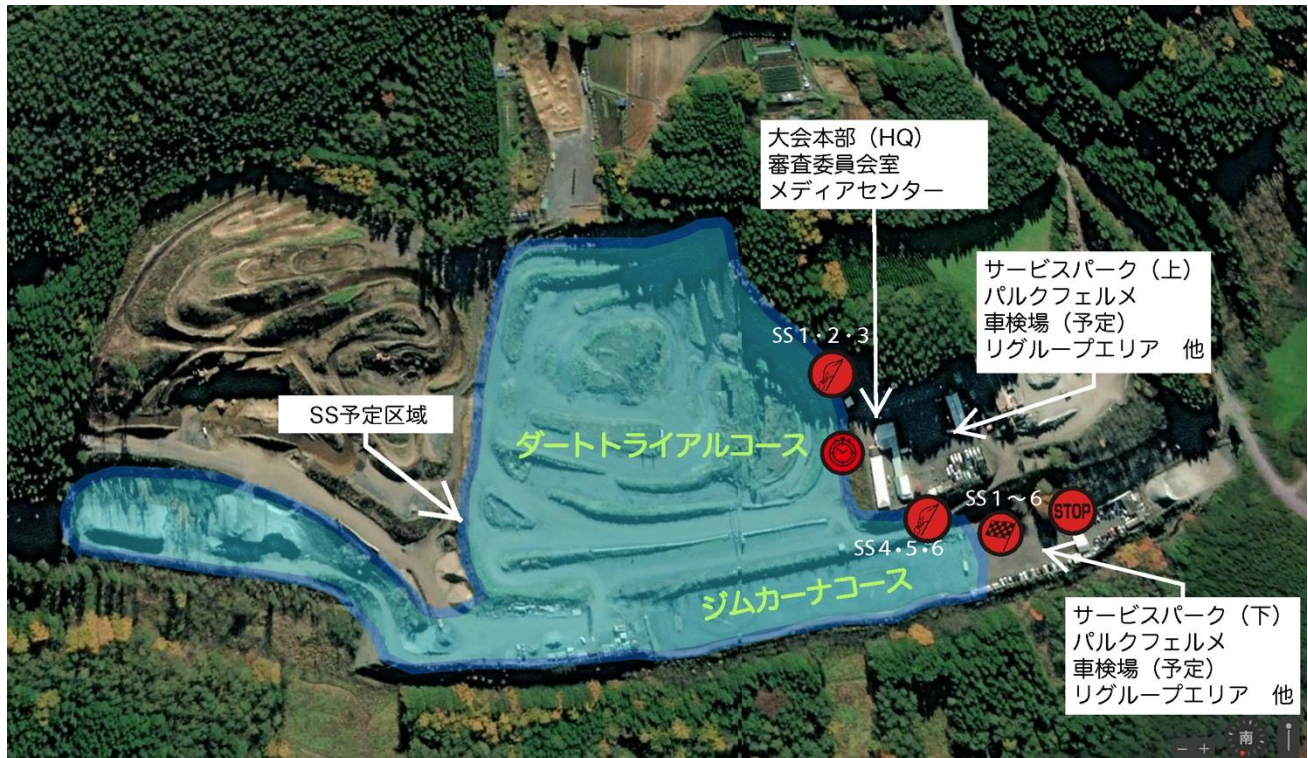
古川 金美

☎ コミュニケーションにて示す

CROの行動スケジュールはコミュニケーションにて示す。

細則 4

HQレイアウト、サービスパークレイアウト
詳細はコミュニケーションにて公示する。



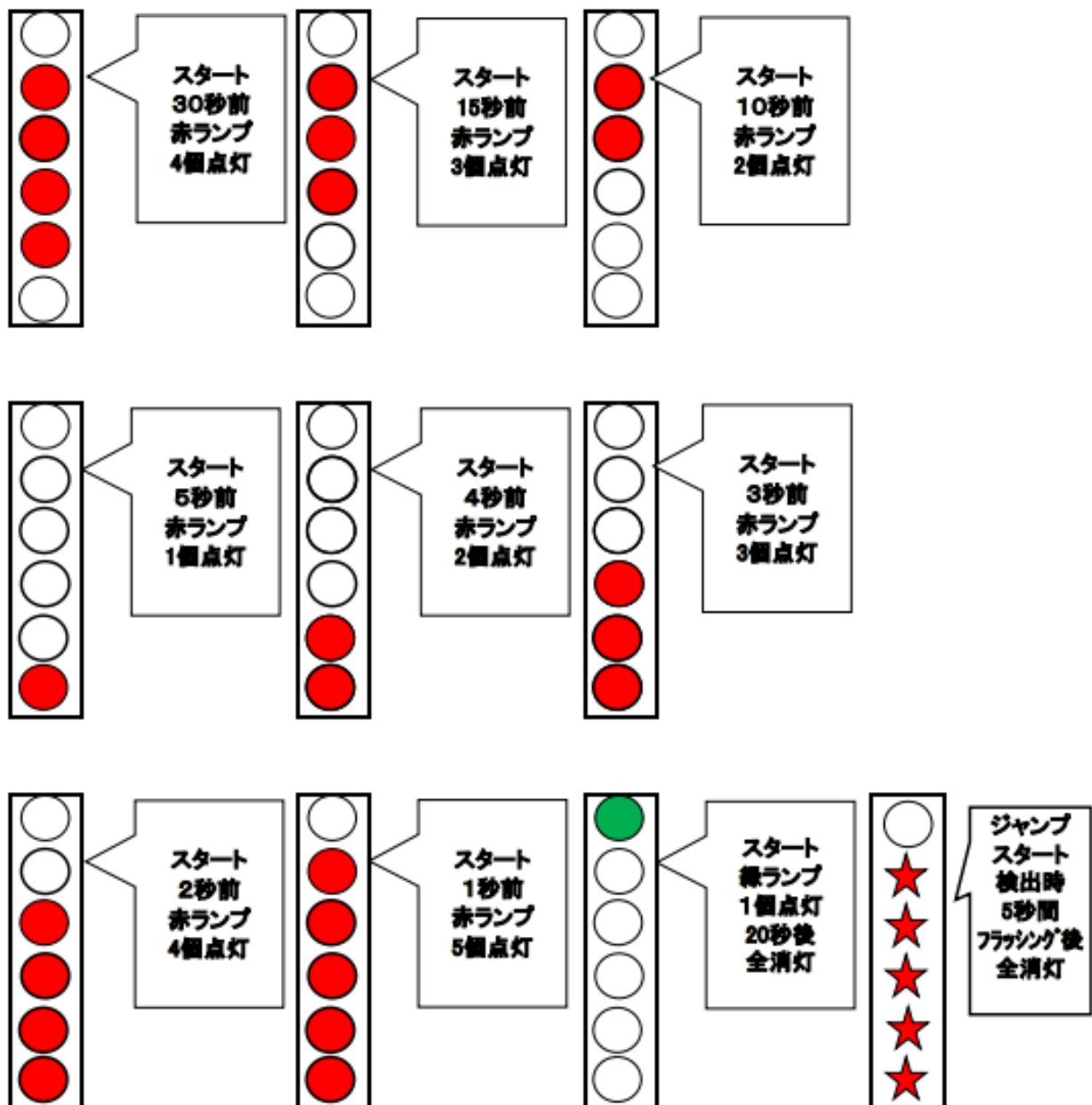
細則 5

スタートシグナルシーケンス及び手順

スタート方法

下記のスタートシグナルを使用する場所も有る。下記参照

尚、システムが故障した場合は、オフィシャルの合図によるカウントダウン方式とする。

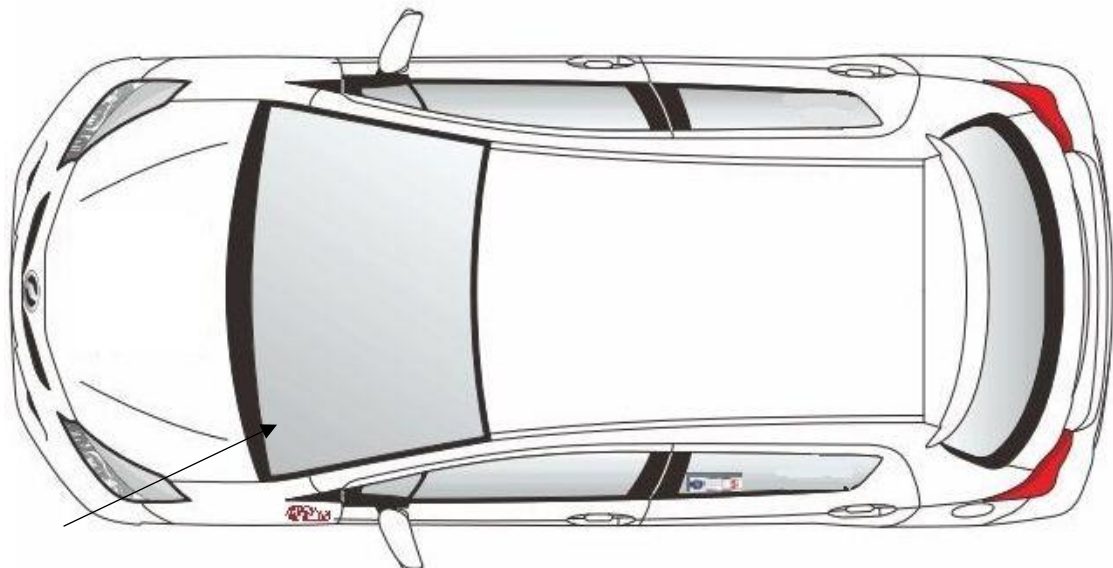
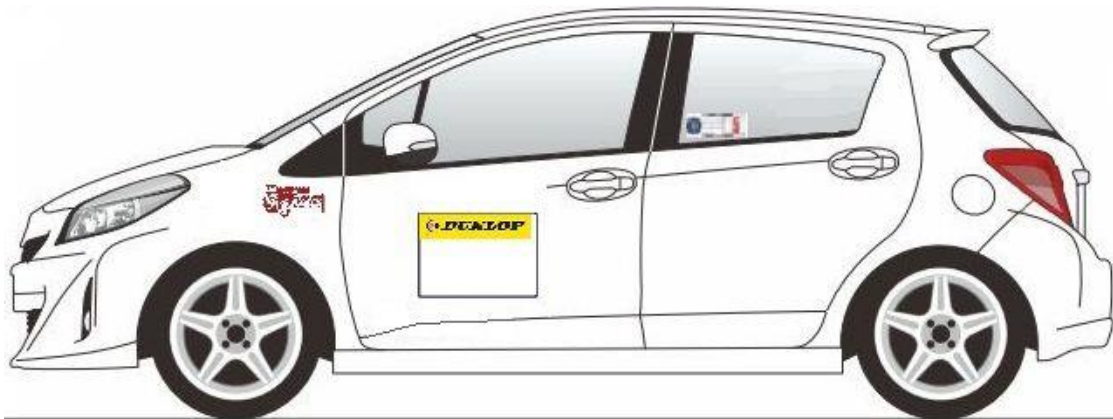


- フライング検知
スタート時刻前にスタートラインを通過した場合表示部が点滅する。
- もしこのシステムが故障した場合は、クルーに十分聞こえる大きな声で 30 秒—15 秒—10 秒—5 秒—4 秒—3 秒—2 秒—1 秒の順にカウントダウンをする。

細則 6

ラリーゼッケン・他

ラリーゼッケン	: 左右ドアの2枚
J A F 公認ラリー競技会之証	: 左リアウィンドウの目視可能な場所
レッキプレート	: 助手席左先端ダッシュボード



レッキ用プレート貼り付け位置

レッキ用プレート以外はレッキ終了後に貼り付けてください

細則 7

スペシャルステージ

本競技会は、スーパースペシャルステージを設けない。

細則 8

サービス

本競技会は、フレキシサービスを設けない。